



共同研究の進め方

平成17年2月

1. 共同研究の進め方



- ・ 共同研究は、国総研及び民間企業が以下の役割分担に従い、効率的に推進
- ・ なお、共同研究者は、各自の技術開発能力の高い分野の研究を分担しつつ、相互に連携して研究を実施

表 共同研究の項目と分担

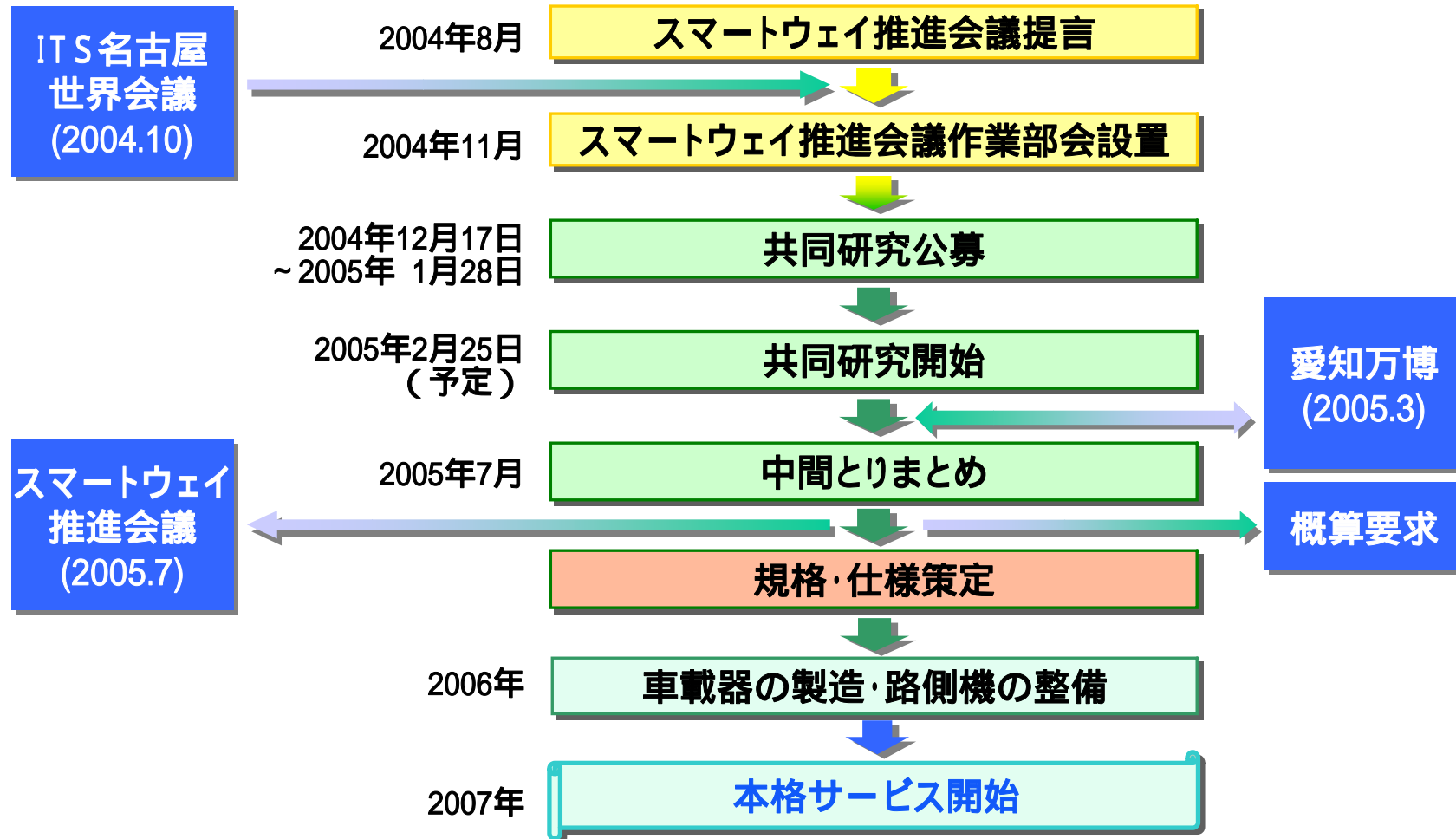
研究項目及び細目	研究分担	
	国総研	共同研究者
(1) サービスの具体化検討		
(2) 共通機能の要件の検討		
(3) サービス提供システムの詳細検討		
(4) 技術資料の検討		
1. 路側機に係る技術資料の検討		
2. 車載器に係る技術資料の検討		
(5) システムの動作確認		
(6) 共同研究結果のとりまとめ		

【凡例】 : 当該研究項目を主として分担する者、 : 当該研究項目を補助的に分担する者

1. 共同研究の進め方



- ・ 共同研究を進めるにあたっては学識経験者に随時ご意見を頂きつつ進めていく
- ・ 2005年7月に中間とりまとめ(案)を作業部会にて報告し、ご意見を踏まえてとりまとめる



2. 共同研究のスケジュール



- ・ 2005年7月にはおおよその検討を完了し、中間とりまとめ報告を実施
- ・ 来年度末には技術資料として研究成果をとりまとめ、その後技術資料をもとに規格化・仕様化

表 共同研究のスケジュール

		2004 年度		2005 年度											
		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共同研究	(1) サービスの具体化検討	■													
	(2) 共通機能の要件の検討	■													
	(3) サービス提供システムの詳細検討			■											
	(4) 技術資料の検討			■											
	(4) システムの動作確認			■											
	(5) 共同研究結果のとりまとめ							■							
	アウトプット							中間とりまとめ報告						最終報告	
規格化・仕様化														→